

温室効果ガス排出状況報告書(1)

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は管理者の氏名)	国立大学法人 東京医科歯科大学 学 長 鈴 木 章 夫
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都文京区湯島1丁目5番45号

(2) 事業所の概要

事業所の名称		国立大学法人 東京医科歯科大学		
事業所の所在地		東京都文京区湯島1丁目5番45号		
業種等	事業の業種	分類番号	〇76 〇:教育、学習支援業 ▼ 学校教育 ▼	
		産業分類名	学校教育	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	☐ 産業 ☒ 業務
			☐ 工場 ☐ 熱供給施設 ☐ 上水道・下水道施設 ☐ 廃棄物処理施設	
			☐ 事務所 ☐ 商業施設 ☐ 宿泊施設 ☐ 教育施設	
		☒ 医療施設 ☐ 文化施設		
		☐ その他 ()		
		建物の使用形態	☐ テナントビル等に該当	
事業の概要		大学（教育・研究・診療）		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		44,913 m ²		
建物の延べ面積		201,440 m ²		

(3) 担当部署

計 画 の 担当部署	名称	施設部
	電 話 番 号	03-5803-5061
	連絡先	ファクシミリ番号 03-5803-0103
	電子メールアドレス	shisetu03.adm@cmn.tmd.ac.jp
公 表 の 担当部署	名称	総務部
	電 話 番 号	03-5803-5006
	連絡先	ファクシミリ番号 03-5803-0273
	電子メールアドレス	somkacho.adm@cmn.tmd.ac.jp

その2

(4) 排出状況報告書の公表方法

公表期間	平成18年7月18日 ~ 平成19年6月30日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://www.tmd.ac.jp
	☐ 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	☐ 冊子	冊子名:
	入手方法:	
	☐ その他	

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
29,517						29,517

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移

(単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	27,192	29,517				
基準排出量 比増減率		-9%				

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進捗状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

(前年度: 17 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
29,517						29,517

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	146.5 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	3,300 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	27,192	29,517				
基準排出量 比増減率		-9%				

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況

対策分類ごとの措置の進捗 状況(実施の有無)	基本対策	○ すべて完了	● 一部完了	○ 未実施	○ 計画なし
	うち、運用対策	○ すべて完了	● 一部完了	○ 未実施	○ 計画なし
	目標対策	○ すべて完了	● 一部完了	○ 未実施	○ 計画なし

目標対策による削減実績	実績削減量(目標対策分)	36 t-CO ₂
	実績削減率(目標対策分)	0% 削減
	目標対策の達成度	20%

その3

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進ちょく状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の進ちょく状況

排出の抑制に係る措置の進ちょく状況	☐ すべて完了 ☐ 一部完了 ☐ 未実施 ☒ 計画なし
-------------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況等についての総括等

- 概ね計画通りに対策を実施している。
- 夏季と冬季に、省エネ対策に関するポスターを掲示し、省エネの普及啓発を図っている。
- 年度別温室効果ガス排出量の推移

平成14年度	建物延べ面積	172,645m ²	排出量	26,690t (0.155t/m ²)
平成15年度	建物延べ面積	170,591m ²	排出量	26,475t (0.155t/m ²)
平成16年度	建物延べ面積	200,620m ²	排出量	28,413t (0.142t/m ²)
平成17年度	建物延べ面積	201,440m ²	排出量	29,517t (0.147t/m ²)

(当年度以降の取組方針)

来年の中間年度(平成19年度)でA評価以上となるためには、計画したすべての運用対策を確実に実施することが最低条件であり、運用対策の徹底を図っていく。また、新たな省エネ対策について検討を行う。